

「ファイnder-京都女学院物語-」女子広報部概要およびガイドライン

1. 設置の目的

亀岡市を舞台に、写真部に所属する女子高生たちの日常を描いた「ファイnder-京都女学院物語-」(秋本治作、集英社刊)は、このほどコミックス第1巻が発行され、市内外から高い注目を集めています。

こうした中、本作に登場したシーンを実際に登場人物と同じ目線・立場の「女子」が写真に収め、市広報紙や SNS で発信することは、作品の周知をはじめ作品を通じた本市の効果的な PR につながると考えられます。そこで「ファイnder-京都女学院物語-」の世界観を活かし、亀岡市の魅力発見や PR など広報活動を行う『「ファイnder-京都女学院物語-」女子広報部』を立ち上げることとなりました。同部には作中の登場人物になぞらえ、市内在住・在学の女子学生に参加いただき、その新しい視点を活かした情報発信や知られざる名所等の発掘、地域のイベント企画など幅広い活動に協力いただきます。

その過程で、メンバー自身もふるさとの魅力を見つめ直し、地域とつながりそして未来を担う人材として成長することが期待されます。

本市の観光 PR 大使であり、日本を代表する漫画家である秋本治先生の作品の持つ影響力と学生たちの若いパワーの相乗効果で亀岡をもっと元気にする、それが女子広報部の目指すところです。

2. 『「ファイnder-京都女学院物語-」女子広報部』の位置づけ

正式な亀岡市の部署ではなく仮想的な組織とし、活動の主軸となる作品「ファイnder-京都女学院物語-」の名前を冠した学生主体のボランティアチームとします。

3. メンバーの構成など

・メンバー候補

亀岡市内在住・在学の女子学生(中学生・高校生・大学生・専門学校生など)

基本、4人1グループとして活動します。

活動はボランティアとします(交通費などは実費支給)。

※参加を希望する場合、申込書と保護者同意書を提出いただくこととします。

・メンバー任期 1年(毎年更新)

・活動拠点 亀岡市役所など

・活動時間 放課後、土日祝日など

・活動内容 市内での活動による「ファイnder」や亀岡市の魅力の発信

SNSなどを活用した情報発信、PR動画の作成

イベント・行事などへの参加、活動展の実施

「京都・かめおか観光 PR 大使」である秋本治先生との交流 など

※活動時間中は市職員が同行または参加先の主催者などと連絡を密にし、活動をサポートします。